二級河川葛川　河川改修工事について

令和７年(2025 年)　８月
神奈川県平塚土木事務所

１　目　的

葛川は、その源を足柄上郡中井町に発し、二宮町を南下し大磯町において相模湾に注ぐ、流域面積約 27 ㎢、延長約 5.7 ㎞の二級河川です。

昭和 41 年度(1966 年度)から時間雨量 50 ㎜に対応する河川改修工事に着手し、平成 23 年度(2011 年度)までに大磯町内の川尻橋から二宮町内の塩海橋下流間の改修工事が完了しました。

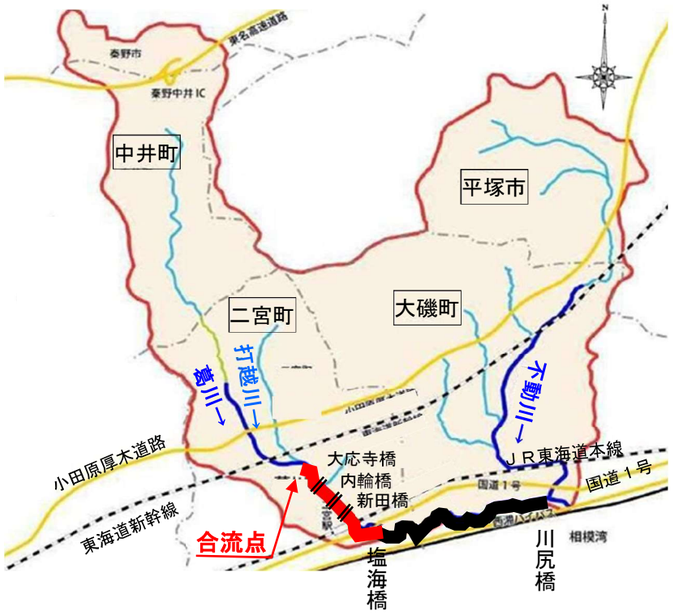
平成 31 年(2019 年)３月には、河川の整備や維持管理の内容を定めた「葛川水系河川整備計画」を策定し、二宮町内の塩海橋から打越川合流点までの約 1.5 ㎞区間について、護岸等整備を進める改修区間と定めました。

こうした中、平成 25 年(2013 年)４月の大雨や令和６年(2024 年)８月の台風 10 号では、二宮町内の内輪橋付近において、大規模な浸水被害があったことから、早期に治水安全度の向上を図るため、特に被害の大きかった新田橋付近から大応寺橋下流までの約 0.7 ㎞区間において、重点的に河川改修工事等を進めていきます。

約 0.7 ㎞区間のうち、新田橋下流から内輪橋下流までの約 0.3 ㎞区間では、令和７年度(2025 年度)から河床掘削工事に着手します。また、内輪橋上流から大応寺橋下流までの約 0.4 ㎞区間では、川幅が狭いため両岸の用地取得※を進めながら、まとまった用地が確保できた箇所から順次護岸工事を行い、河川断面の確保を図っていきます。※ 令和６年末に住民説明会等を開催しました。

さらに、河川パトロール等を強化し、川の流れを阻害する恐れのある雑木や堆積した土砂を発見した場合には、「雑木等の伐採工事」や堆積土砂を深掘れ箇所に敷均す「河床整理工事」を速やかに実施し、出水時の被害軽減を図ってまいりますので、ご理解ご協力をお願いします。

２　葛川河川整備計画　位置図



河川改修工事完了区間

河川整備計画の整備区間

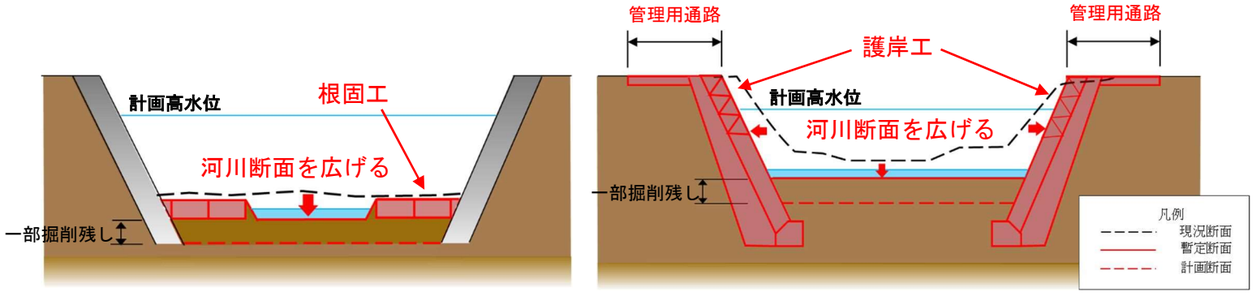
３　内輪橋付近の状況写真

４　平面図

５　標準横断図（イメージ図）

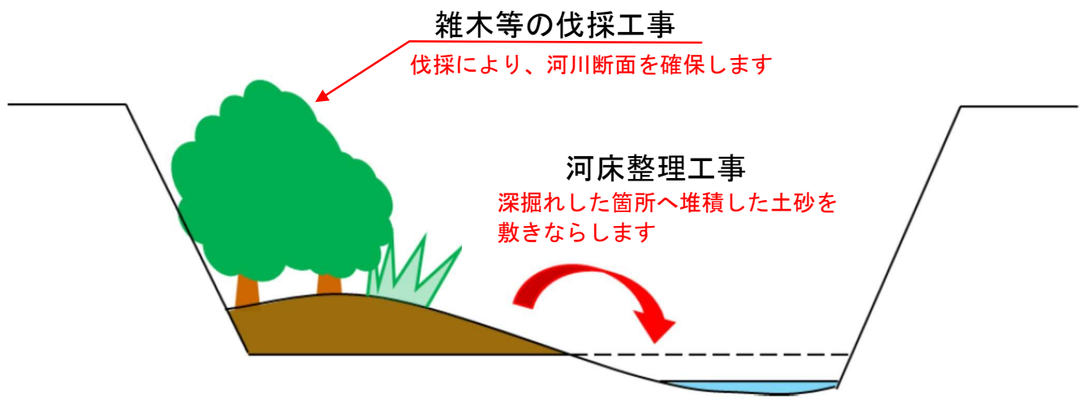
河床掘削工事
新田橋下流～内輪橋　約 0.3 ㎞

護岸工事
内輪橋～大応寺橋　約 0.4 ㎞



※　原則、工事は渇水期（11 月～５月）に実施します

６　河床整理工事等（イメージ図）



※　河川パトロール等により、発見次第直ちに上記工事を実施します